

# 12 棚田の保全と地域づくり（愛媛県西予市）

地域住民が中心となり、棚田の保全活動や棚田を活かしたイベントを開催し、地域の活性化や一体感の向上に寄与。

## 地区の特徴

- ・田穂地区は、愛媛県西南部に位置するの山間地域で、かねてから景観保全活動による地域活性化に取り組み。
- ・本地区には、歴史的民俗遺産である茶堂や「堂の坂の棚田」、伝統行事である「実盛送り」などの行事も多くあり、農村景観と歴史文化が色濃く残る地域。
- ・日本の棚田百選、にほんの里百選に選定。



(出典：西予市城川町田穂地区景観計画 (H27) )

## 農業農村整備事業との関係

【里地棚田保全事業「田穂地区」】  
・景観に配慮した畦畔、頭首工や耕作道の保全整備を行うとともに、交流施設として、茶堂の改修と案内板の設置を実施。

## 取組の内容

- ・本地区では、棚田が地元農家により保全管理されており、文化遺産や伝統行事の保存・伝承に努めながら、従来から地域コミュニティ活動を推進していたが、里地棚田保全整備事業の基盤整備により営農意欲も高くなり、地域の一体感がさらに向上。
- ・キャンドルイベントは、H24年から地域の活性化を目的に「ふる里守る会」の役員が中心になって行うようになった。
- ・本地域では、棚田の保全管理、茶堂などの文化遺産や実盛送りなどの伝統行事の保存・伝承に努めながら、花いっぱい運動やキャンドルイベントなど地域コミュニティ活動を推進。
- ・キャンドルイベントでは、10月下旬の1日限定で、地域住民や子供たちが協力して1,500本のろうソクで棚田を彩るキャンドルアップが行われ、多くの観光客を魅了。
- ・棚田保全やイベント開催に当たっては、地区役員を主構成員とする「ふる里守る会」を中心に、地域住民の方が全般にわたり協力。
- ・H27年に地区単独の景観計画を定め、棚田と営農を継続する集落を一体的に保全する景観づくりを目標とするなど、景観形成を地域づくりに繋げている。



キャンドルイベント  
(出典：西予市城川町田穂地区景観計画 (H27) )



花いっぱい運動  
(出典：西予市城川町田穂地区景観計画 (H27) )

## 取組主体

○ふる里守る会